

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	グラウンドゴルフ事業	(8)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年5月10日・令和8年12月6日(年2回)	
(2) 実施場所	大州中学校・大州小学校グラウンド	
(3) 参加者数	100人(見込み)	
(4) 主催団体	大州学区社会福祉協議会	
4 取組内容	地域全体の住民を対象とし、多世代がグラウンドゴルフというスポーツを通して、楽しく交流ができる場の提供を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 世代間を超えて交流を深めるとともに、健康づくりの取り組みを目的とする。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 多世代が交流することで、顔の見える関係が増え、住民同士の助け合いが生まれる。 また、スポーツを通して健康への意識向上が期待できる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	南蟹屋夏祭り事業	(8)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年7月25日 ～ 令和8年7月25日	
(2) 実施場所	サンシャイン南蟹屋 駐車場・ホール	
(3) 参加者数	500人(見込み)	
(4) 主催団体	南蟹屋町内会	
4 取組内容	ワークショップや飲食店のブースを展開、また抽選会などの催しで学区住民を集客し、伝統文化である盆踊りを町全体で行い住民同士の交流を深める。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 地域の伝統文化の継承と、地域コミュニティの活性化のために、地域住民が集うことのできる場を提供し、住民同士の交流を促進することを目的とする。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 事業の広報活動を展開し、参加者を増やすことで、地域のコミュニティの活性化に繋げる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	大州3町盆踊り事業	(8)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年8月1日 ～ 令和8年8月1日	
(2) 実施場所	大州第二公園	
(3) 参加者数	300人(見込み)	
(4) 主催団体	大州西組町内会・大州東町内会・大州南町内会	
4 取組内容	伝統文化継承のため盆踊りを実施。また、町内会の垣根を越えて学区住民同士の交流を図るとともに、学区全域に広報活動を実施し運営側の人材募集を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 伝統文化継承と地域交流の促進を目的とするとともに、互いに交流を深め新しい担い手の人材発掘を行う。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 事業の広報活動を展開し、参加者を増やすことで、地域コミュニティの活性化に繋がるとともに、参加者の中から運営側の人材を確保することで、担い手不足を解消し、円滑な地域運営及び世代交代に繋げる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	秋祭り事業	(8)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年10月25日	
(2) 実施場所	大州学区 集いの家他	
(3) 参加者数	200人(見込み)	
(4) 主催団体	大州西組町内会・大州東町内会・大州南町内会・南蟹屋町内会	
4 取組内容	法被を着て神輿や太鼓を持ち、町内の巡回等を行い、伝統文化を継承していく。 学区全域に広報活動を実施するとともに、運営側の人材募集も行う。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 地域の伝統文化の継承と、行事への参加減少により、地域コミュニティが衰退する中、地域住民が集える場を提供することで、住民同士の交流を促進することを目的とする。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 事業の広報活動を展開し、参加者を増やすことで、地域コミュニティの活性化に繋がるとともに、参加者の中から運営側の人材を確保することで、担い手不足を解消し、円滑な地域運営及び世代交代に繋げる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	亥の子事業	(8)事業中(5)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(1) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年11月21日 ～ 令和8年11月22日	
(2) 実施場所	大州学区 集いの家他	
(3) 参加者数	200人(見込み)	
(4) 主催団体	大州東町内会・大州南町内会・大州西組町内会・南蟹屋町内会	
4 取組内容	法被を着て神輿や太鼓を持ち、町内の巡回等を行い、伝統文化を継承していく。 学区全域に広報活動を実施するとともに、運営側の人材募集も行う。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域の伝統文化の継承と、行事への参加減少により、地域コミュニティが衰退する中、地域住民が集える場を提供することで、住民同士の交流を促進することを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 事業の広報活動を展開し、参加者を増やすことで、地域コミュニティの活性化に繋がるとともに、参加者の中から運営側の人材を確保することで、担い手不足を解消し、円滑な地域運営及び世代交代に繋げる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	大州学区運動会事業	(8)事業中(6)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(15) (1)～(14)に掲げる活動の新たな担い手の確保に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年12月19日	
(2) 実施場所	大州小学校	
(3) 参加者数	900人(見込み)	
(4) 主催団体	大州学区地域運営委員会	
4 取組内容	大州学区全住民を対象とした運動会を開催し、多世代が笑顔で繋がることのできる場を創出する。また、学区全域に広報活動を実施し、新しい担い手の人材発掘を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。)地域住民同士の交流を深め、コミュニティの活性化を図る。高齢者や子育て世帯などの孤独を防止し、地域への愛着を高める。また、健康づくりや運動習慣のきっかけを提供する。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。)顔の見える関係を増やすことで、住民同士の助け合いの意識が生まれる。地域活動への参加意識が向上し、高齢者の見守りや子どもの安全確保につながる。多世代が交流することで、地域の一体感が高まる。運動を通して、健康意識の向上が期待できる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	とんど祭り事業	(8)事業中(7)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和9年1月9日 ～ 令和9年1月10日	
(2) 実施場所	大州小学校	
(3) 参加者数	900人(見込み)	
(4) 主催団体	大州学区地域運営委員会	
4 取組内容	年長者から若者にやぐらの組み方を伝えることで、世代間交流を図る。 また、参加者に餅やぜんざいを振る舞うなどして、住民同士の交流を促進する。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 地域の伝統文化の継承と、行事への参加減少により、地域コミュニティが衰退する中、地域住民が集える場を提供することで、住民同士の交流を促進することを目的とする。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 事業の広報活動を展開し、参加者を増やすことで、地域コミュニティの活性化に繋がるとともに、参加者の中から運営側の人材を確保することで、担い手不足を解消し、円滑な地域運営及び世代交代に繋げる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容

令和8年度 大州学区地域運営委員会事業計画書

1 今年度の目標

・広報事業を強化し、地域での認知度をさらに高める。
・地域課題のうち、一番深刻な担い手不足を解決するため、現行の事業に加えて新たな事業を実施し、人材の発掘を行う。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	広報事業	(8)事業中(8)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(14) (1)～(13)に掲げる活動の地域内外への情報の発信に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	大州学区地域	
(3) 参加者数	－	
(4) 主催団体	大州学区地域運営委員会	
4 取組内容	ホームページ・SNS等を活用し、大州学区地域運営委員会の活動を発信する。 媒体ごとに責任者を立て、運営することで、それぞれのターゲット層へ確実に認知促進を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 大州学区で最も深刻な問題と捉えている担い手不足の解決のために、地域運営委員会の活動内容はもとより、コンセプトや様々な取り組みの目的等について発信し、参加者の増加及び担い手の発掘に繋げる。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 取り組みやコンセプト等を発信し、知ってもらうことにより、活動に賛同する者や、事業への参加者を増やし、その中から運営側の人材を確保することで、円滑な地域運営及び将来の世代交代に繋げる。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地共同活動の分類	取組内容